

日頃の備え…住まいの地震対策 (その3)

防災家族会議

大地震の時、家族が慌てずに行動できるよう、普段から次のようなことを話し合い、それぞれの分担を決めておきましょう。

FDH  
119



- 家の中でどこが一番安全か？ ○救急医薬品や火気などの点検
- 幼児や高齢者の避難はだれが責任をもつか？ ○避難場所、避難経路はどこか？
- 避難する時、誰が何をもち出すか？ ○非常持出袋はどこに置くか？
- 家族間の連絡方法、最終的におち合う場所 等



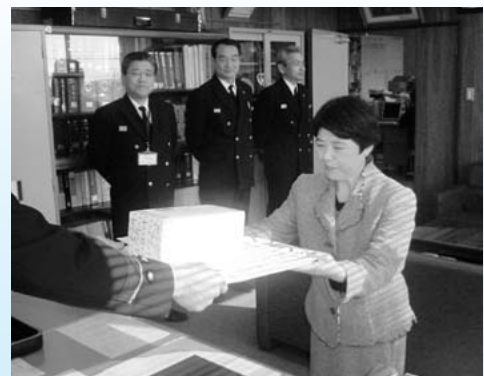
**第11回自衛消防隊指導者研修会**が、全国火災予防運動期間中の3月4日、工業団地のくりえーとセンター大宮で開催されました。この研修会は、毎年この時期に消防本部主催により実施され、研修対象者は、管内各事業所の防災事務担当者です。今回は、最近における消防法規制の動きや、各事業所における防火管理体制の見直し等について講義が行われました。研修会に参加した約80名の受講者は、真剣に講義に聞き入りました。



**平成16年度防火標語コンクール表彰式**が、全国火災予防運動初日の3月1日、市消防本部消防長室において行われ、最優秀賞に選ばれた小田倉玲子さん(宇留野在住)に賞状と記念品が贈られました。

応募いただいた多数の作品の中から、厳正なる審査の結果選ばれた作品は、「**確かめる ゆとりを持てば 火事はなし**」です。

この作品は、1年間各種広報紙等を通して火災予防広報の資料として活用させていただきます。



匿名 金7、134円

近沢桂一(長倉) 使用済み切り手846枚

湯浅弘子(野口) 使用済み切り手440枚  
ヘルマーク80・6点  
使用済みテレホンカード1枚  
使用済みプリペイドカード5枚

《御前山村社会福祉協議会・善意銀行へ》

田沢ツル(小田野) 金300、000円

岡崎恒之(下檜沢) 金100、000円

《美和村社会福祉協議会・善意銀行へ》

木村道保(諸沢) 金6、155円

《山方町社会福祉協議会・善意銀行へ》

田沢祐男(小田野) 金500、000円

代表取締役社長 清水郁郎 金140、022円

《大宮町社会福祉協議会・善意銀行へ》

各社会福祉協議会に次の方々からたくさんの善意をお寄せいただきました。(順不同・敬称略)

平成17年2月分

善意に感謝します